

TACT

問題解決思考 にもとづく 学術探究の思考プロセス

-AIでの思考整理から研究成果の構造化まで-

7/15 (水) 講演の
アーカイブ を
公開しています

問題解決の方法論を手がかりに、
研究の必要性の定義や問いの
設定方法から、得られた知見の
研究成果の構造化までを考えます。

対象：名古屋大学と岐阜大学の
学部生・大学院生・教職員

講師 西山 聖久 氏
タシケント工科大学 学長アドバイザー
(元副学長) / 立命館大学 上席研究員
元 名古屋大学国際機構 特任講師



<主な著書>

『ChatGPT 科学英語論文作成術 忙しい研究者のための』

『ChatGPT を活用した英語論文執筆の基本

機械翻訳を併用した最強の手法』

『あなたは大学で何をどう学ぶか

一生モノの研究テーマを見つける実践マニュアル』

『理工系のAI 英作文術 誰でも簡単に正確な英文が書ける』

『最短ルートで迷子にならない！理工系の英語論文執筆講座』

▼ 詳細・お申込は
こちらから

